



目指す子供像 うんとかかんがえる子 なかよくする子 つよいからだの子 きれいなこころの子

みどりの里

宇奈月小学校 学校だより
第7号
令和2年9月30日

運動会を終えて

校長 内生蔵 保人



秋を伝えるヒガンバナ

ビオトープの周りに咲く赤いヒガンバナが秋の訪れを教えてください。

9月12日に爽やかな青空の下で第15回運動会を無事に終えることができました。ご来賓や保護者、ご家族の皆様には健康観察や観覧席の地区割指定など、例年とは異なる対応にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

また、早朝からの会場準備や閉会後の後片付けなどのお手伝いをいただいたPTA役員、保護者の皆様にも心より感謝申し上げます。児童席の間隔を開けるため、例年よりも

多くのテントがありましたが、ご協力いただいたお陰で、速やかに後片付けを終えることができました。

さて、今回の運動会は、マスクを付け、全員で一斉に大声を出すことなく応援したり、間隔を開けて整列し、しゃべらずに移動したりするという過去に誰も経験したことの無いものとなりました。参観いただいた皆様にも受付での健康チェックシートの提出やマスクの着用等のご協力をお願いしました。たくさんの配慮事項もあり、例年よりも競技数や時間を少なくしました。

しかし、ご協力いただいた皆様のお陰で、大きく以下の3つのことを改めて学ぶことができたと考えています。

- ①工夫と協力によって、困難な中でも楽しく活動できること
- ②苦しい中でも自分たちの生活を支えてくれる方々を大切にすること
- ③一人一人が具体的な目標をもって頑張ることによって成果や充実感が得られること

①の学びは、事前の来校者アンケートに始まり、会場等の工夫や子供たちの応援の仕方、競技の内容など、感染予防対策をとりながら、改善を加えることによって楽しく運動会を実行できたという経験を通して得ることができました。運動会を成功させたいという目標を学校、保護者、地域が共有し、まさに協働的な学びとなりました。

②の学びは、エール交換における赤組と白組相互の応援だけでなく、医療に携わる方々に感謝の拍手を贈る活動に始まり、1年生と6年生は親子競技を行うこと、忙しい中でも応援に来てくれた家族と一緒に昼食をとることなどの経験を通して得ることができました。自分の周りの人々の温かい配慮のお陰で自分たちが運動会で思いっきり頑張ることができることに改めて気付く感謝の場となりました。

③の学びは、限られた準備時間の中でも一人一人のめあてをもって、競技に臨むことを今年度も続けることを通して得ることができました。徒競走や応援、興味走、鼓笛隊などの自分なりの目標をカードに記入し、会場に掲示しました。また、タブレットPCを活用し、全員のタイム測定も行いました。新記録を出したいと目標を掲げ、見事に目標を達成した子供たちも多く、順位という結果だけでなく自分の記録に挑戦することができました。

マスクを付けた運動会を経験した子供たちは、また一つたくましく成長したと同時に、困難を共に乗り越えた大きな仲間となりました。今後とも保護者、地域の皆様には宇奈月小学校の教育活動にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

青空の下 思い出に残る第15回運動会

運動会ができることに感謝し、全校で心を一つに取り組みました。健康チェックや観覧席の地区割り、後片付け等、保護者の皆様のご理解、ご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



【力強い選手宣誓】



【赤組・白組心を一つにした応援合戦】



【笑顔が輝くリズムダンス】



【距離は大きく心は密に】 1・6年親子競技



【華麗な鼓笛隊パレード】



【注目！得点発表】



【記録に挑戦100メートル走】

コロナ禍ということで、児童が安心して楽しめる運動会にできるか不安でしたが、全校が一生懸命に競技に取り組む姿に感動しました。運動会を通して、「協力し合う心」「集団行動の大切さ」「体力の向上」の3点から一人一人が目標を達成できたものと考えます。今回の運動会で学んだことを生かし、更に充実した学校生活を送ることができるように、これからもがんばってほしいと思います。

体育主任 笹原 葉月



地域の方々や様々な先生方とのふれ合い



9月の後半には学校にたくさんの先生方が来られて研修を行ったり、子供たちが校外に出かけ地域の方々にお世話になったりする機会がいくつかありました。

子供たちにとって学校の教職員以外の方々とのふれ合うことは、専門的な学びにつながるだけでなく挨拶の必要性を肌で感じたり、緊張感の中でいつも通り発表する平常心を養ったりするよいチャンスです。



2年生 道徳科

■9月23日(水)には、学校にたくさんの先生方が授業を参観に来られました。

2年生の道徳科の授業では、休み時間から教室横に来られたたくさんの先生方に子供たちが元気よく挨拶をしていました。

紙芝居で「ぐみの木と小鳥」という話を聞き、病気のリスのために、嵐の中、グミの実を小鳥は運ぶべきかどうかを考えることで「思いやり」について考えました。

すぐ横に初めて会う先生方がおられたり、後ろでビデオ撮影が行われたりしている中でも、子供たち一人一人がリスはどうすべきかを真剣に考え、積極的に発表したり友達の意見を聞いて自分の考えを見直したりすることができました。



5年生 イワナの放流

■9月25日(金)には、5年生が「花とみどりの少年団」活動の一つとして、イワナの放流に出かけました。例年は春の活動ですが、この時期となり、現地はススキのジャングルでした。しかしながら下立地区の方々のご協力により、放流場所までの道路やバスの駐車場、川原の整備までが休日に行われ、無事に当日を迎えることができました。

活動時はあいにくの雨模様でしたが、子供たちはバケツに入ったイワナを次々と捕まえ、初めて触る川魚に苦戦しながらも、一匹一匹優しく舟子川に放すことができました。ご協力いただいた地

域の方々だけでなく、バスの運転手の方々にもしっかりと挨拶を交わして活動することができました。



6年生 ドライポイント版画

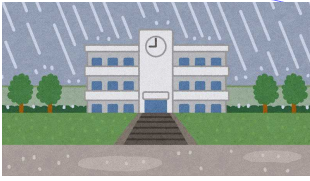
■9月29日(火)には、6年生の図画工作の授業にゲストティーチャーとして黒部市美術館から中村賢一学芸員さんをお招きしました。

一人一人が自分の身近な素材やお気に入りの道具や言葉を「ドライポイント版画」で表現しようと原版づくりに取り組みました。

中村先生から版画の仕組みやポイントを教えていただき、制作を進めました。個別の質問にも丁寧に答えていただき、アドバイスをもらった子供たちは、中村先生への自然なお礼とともに、うれしそうに彫り進めていました。どんな作品ができ

あがるのか、中村先生も楽しみにしておられました。次に中村先生が来られるときははいよいよ作品の仕上げとなります。

雨の日はぬれるもの 冬の日には寒いもの



朝晩が肌寒く感じられ、衣替えの時期を迎えています。天候が周期的に変わる秋を迎え、次には冬がやってきます。

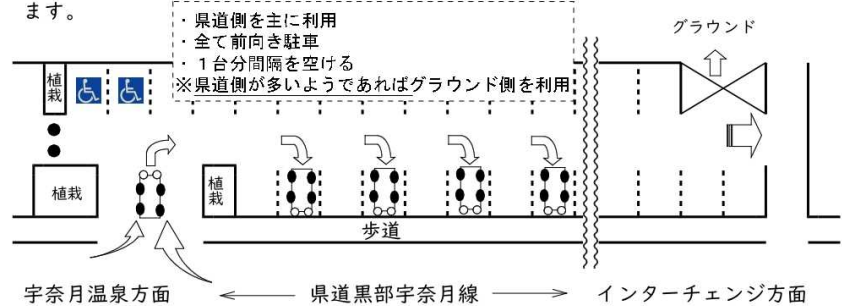
今後も雨や雪の日になると、徒歩で通学していた子供たちは家族の方々の自家用車で登校する機会が多くなります。

7月の初旬に朝の登校時における県道側の駐車場の使い方について連絡いたしました。朝は通勤前の送迎の方もおられ、お忙しい中ご協力いただき感謝申し上げます。

お子さんが雨でぬれないようにと、できるだけ近い場所に駐車されるため、降車して傘をさして歩く子供たちと出入りする車が接触事故を起こす可能性があります。ぜひ安全な駐車場のあり方について再度お願いいたします。

駐車場の端から端までは70mです。子供たちが天候の変化を受け止め、少しでもたくましく育っていくこと、そして何よりも学校での事故が起こらないことを願っています。ご協力をお願いいたします。

- A駐車場の登校時の利用について(下校時は両側を利用してお待ちください。)
降車し学校に向かう子供たちと駐車場を出入りする車が接近し、大変危険ことがあります。駐車の方法について以下のように配慮したいと考えております。ご協力をお願いします。



(下校時は時間の余裕もあり、混雑はありませんので両側をご利用ください。また、降雪時は身障者用のエリアに除雪の山ができます。)

10・11月の主な行事予定

【10月】

- 1日(木) PTAあいさつ運動
- 5日(月) 委員会活動
- 12日(月) 職員研修のため14時10分下校
- 13日(火) 6年市美術館出前授業
- 14日(水) 3年大阪屋ショップ見学
PTA執行部役員会及び総務委員会 19時30分～
- 15日(木) 6年宿泊学習～16日 立山青少年自然の家
- 19日(月) クラブ活動
- 20日(火) 5年宿泊学習～21日 呉羽青少年自然の家
- 26日(月) 読書月間～11月27日 児童集会
- 29日(木) 遠足 低学年…魚津方面 中学年…富山方面 高学年…南砺



高岡方面

【11月】

- 7日(土) フリー参観 誕生15年記念式
- 29日(日) 冬期電車通学練習会